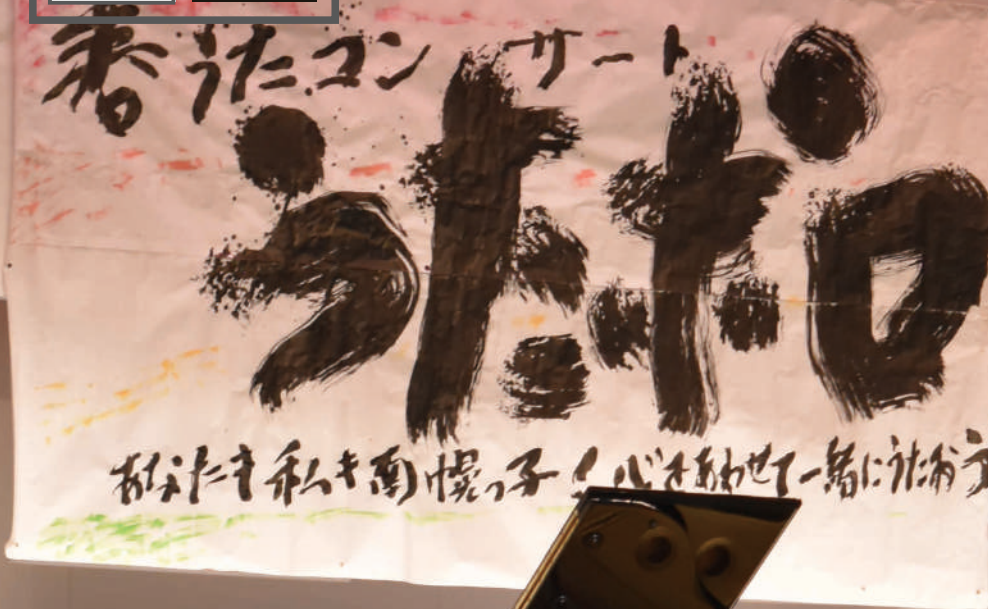


な
ん
ぽ
ろ

議会だより



第1回定例会

令和8年度 一般会計及び特別会計予算

総額119億5,098万円を可決

うたぼろ春うたコンサートの様子

第1回定例会

第1回定例会は3月9日に開会し、令和8年度町政執行方針、教育行政執行方針が演説され、その後、令和7年度各会計補正予算など11議案を審議し、いずれも原案のとおり可決しました。

また、令和8年度各会計予算と関連条例の10議案を予算審査特別委員会に審査付託（11日から13日まで休会中に審議）され、いずれも原案のとおり可決し閉会しました。

一般質問は4ページから7ページに掲載しています。



定例会の様子はYouTubeで公表しています。

令和7年度補正予算

●一般会計補正予算（第7号）

【歳入】町税、普通交付税、寄附金の追加、財政調整基金繰入金の減額、並びに事務事業費の精査

【歳出】減債基金繰入金、障がい者自立支援給付費、保育施設等給付費の追加、電算機器管理運営経費、農業経営高度化促進事業費の減額

【補正額】1億1,246万円減額

●国民健康保険特別会計補正予算（第3号）

【歳入】道支出金の追加、一般会計繰入金の減額

【歳出】基金積立金の減額、直診施設勘定繰出金の追加

【補正額】313万4千円追加

●介護保険特別会計補正予算（第4号）

【歳入】介護保険料、国庫支出金、道支出金等の追加、支払基金交付金、基金繰入金の減額

【歳出】介護保険業務システム改修費、保険給付費の追加、地域支援事業費の減額

【補正額】458万3千円追加

●後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）

【歳入】後期高齢者医療保険料の追加、一般会計繰入金の減額

【歳出】後期高齢者医療広域連合納付金の追加

【補正額】169万円追加

●病院事業会計補正予算（第4号）

医療外収益並 事務事業費等精査

【補正額】

・収益的収入
1,776万3千円追加

・収益的支出
560万円追加



●下水道事業会計補正予算（第3号）

下水道事業収益並 事務事業費等 精査

【補正額】

・収益的収入

469万6千円追加

・資本的収入

4,903万3千円減額

・資本的支出

4,539万2千円減額

条例制定等

●特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例（改正）

●職員の給与に関する条例（改正）

●南幌町国民健康保険税条例（改正）

●南幌町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例（制定）

その他

●住居表示を実施すべき区域及び当該区域内の住居表示の方法

意見書

●外国法人等による農地の取得及び利用を制限するための法整備を求める意見書

・提出者 高橋 修平議員

●生産現場に寄り添った農業政策を求める意見書

・提出者 石川 康弘議員

賛否の公表

●全ての議案について、議長を除く10名の議員が賛成しました。

臨時会

第1回 2月20日

第1回臨時会は指定管理者の指定等が提案され、原案のとおり可決しました。

専決処分

●令和7年度一般会計補正予算(第6号)

【歳入】国庫支出金、財政調整基金繰入金の追加

【歳出】衆議院議員総選挙に係る経費の追加

【補正額】831万2千円追加

指定管理者の指定

○指定管理を行う施設

南幌きららパークキャンプ場

○指定管理者となる団体

株式会社アンビックス

○指定の期間

令和8年4月1日から令和13年3月31日

〈質疑〉

○議員 応募事業者は何社か。

○都市整備課長 現地業務説明会には4社出席しましたが、申請は1社となっています。



キャンプ場に建設されたキャビン

賛否の公表

●全ての議案について、議長を除く10名の議員が賛成しました。

南空知4市5町議員研修会

2月19日 場所：岩見沢市生涯学習センター「いわなび」 出席議員：10名

南空知定住自立圏を構成する4市5町の議員を対象とした研修会が開催され、南空知圏域の現状と課題について講師から説明を受け、グループでの活発な意見交換が行われました。

●研修テーマ

「議会が行うべき政策議論・政策提言とは何か」～データに基づく南空知地区の現状と課題について～

●講師：一般社団法人 地方公共団体政策支援機構 上席研究員 渡辺 太樹 氏



第1回定例会 一般質問に5名が登壇

議員本人が要約して掲載しています

Q 地域公共交通の維持は

A 町広報を通じてバス利用の啓発を行っていきます。



いえづかまさひと 議員
家塚雅人

家塚議員
全国的な課題となつて
いる運転手不足や燃料費
の高騰などの影響を受
け、本町においても路線
バスの減便が進み、状況
は深刻さを増していま
す。

現状が続けば、町外へ
の通勤・通学、さらには
通院といった日常の移動
が難しくなり、車を持た
ない世帯にとっては、生
活そのものが成り立たな
くなる恐れがあります。
この厳しい現状と行政
の限界を町民の皆さんと
共有し、公共交通の利用

促進に向けて、強いメッ
セージを町民に発信する
考えは。

町長

バスの利用促進に向け
て、町全体の意識を高め
ること、認識を持つこと
が重要です。

まずは、地域公共交通
の現状や問題点などに
ついて、町民と情報共有を
図ることが大事であると
考えます。

今後、町広報で特集を
組むなど、町民にしま
り届く啓発を行ってい
きたいと考えています。

議員

ひとりでも多くの町
民の皆さんにバスの利
用を望みます。



録画映像



Q 第7期総合計画策定における 持続可能なまちづくりの方向 性は

A 若者世代の移住促進 につなげます



ほし まき 議員
星真希

星議員

将来の人口構造の持続
可能性を確保するために
町長の考えは。

①今後は現在の人口規模
の維持を目指すのか、さ
らなる人口の増加を目指
していくのか。

②年代別人口構成の変化
を踏まえ、単身者を含め
た若者世代の移住促進の
考えは。

③地域コミュニティな
ど、町民の幸福度を高め
る観点からの持続可能な
まちづくりの考えは。



録画映像



町長

①創生総合戦略の人口ピ
ジョンを基本に緩やかな
人口増を見込み、持続可
能なまちづくりを進めま
す。

②企業誘致による雇用確
保、住環境の整備に取組
むなど、単身者を含めた
若者世代の移住促進につ
なげます。

③公共交通や医療の維
持、教育環境の充実など、
魅力あるまちづくりに向
けた次期総合計画の素案
作りに努めていきます。

議員

住民の笑顔が広がる
まちづくりとなるよう
期待します。

Q 加齢性難聴者への補聴器購入助成を

A 第10期介護保険事業計画の中で検討します



くまきけいこ 議員 熊木恵子

熊木議員

加齢性難聴でコミュニケーションが図りづらくなり、外出をためらい自宅に引きこもる高齢者や家族からの悩みも聞かれ、誰もが補聴器を買いやすいようにしてほしいという声が各地で広がり、独自の助成を行う自治体が増えていきます。

高齢者が住み慣れた地域でいつまでも健康で自分らしい生活を最期まで送ることができるよう、本町でも補聴器購入助成は必要と思うが町長の考えは。



録画映像



町長

老人会等の高齢者の集まりの際に、聞こえのチェックシートを実施しています。令和8年度より、特定健診の集団健診で実施し、加齢性難聴の早期発見・早期受診の必要性を周知していきます。

加齢性難聴者への補聴器購入助成は、国の公的補助として制度化されることが望ましいと考えますが、全国的に独自で助成する自治体が増加傾向にあることから、第10期介護保険事業計画の中で検討を行います。

議員

要望を聞き取り、使いやすい制度を作してほしい。

Q 中古住宅購入費助成事業の拡充を

A 制度見直しを検討します

熊木議員

中古住宅購入費助成事業は、町内の中古住宅を購入する方に対し、その費用の一部を助成する制度で、町内での住み替えや、町外からの移住者が増加することは、新たなまちづくりにも有効な取組です。

購入費助成金額を増やし、空き家・空き地情報バンク制度に登録されていない住宅も対象にするなど助成制度の拡充が必要と思うが町長の考えは。

町長

中古住宅の需要が増えており、市街地における流通も多くなっていることから、空き家・空き地情報バンク制度の登録要件を外すなど、制度見直しを検討します。

中古住宅購入助成事業の主な要件

- ・昭和56年6月1日以降に着工した住宅又は耐震診断結果により建築基準法等の規定に適合している住宅
- ・玄関、便所、台所、浴室、居間及び適正な居住室を有する住宅で購入費用が50万円以上
- ・本町空き家空き地バンクに登録されている住宅
- ・購入助成 購入した費用の20%又は25万円

議員

さらに住みやすい町になってほしい。



録画映像



議会懇談会 受付中

町内の5名以上の小グループや各種団体等と地域の課題や議会活動、町政に対する意見等を議員が直接伺う「議会懇談会」を行っています。

ぜひ、お申込みください。

【お問合せ】議会事務局 ☎ 398-7250

町政を知る良い機会
議会を傍聴しませんか！
第2回定例会は
6月開催です

Q 公共施設女子トイレに生理用品の設置を

A 公共施設への設置を順次進めていきます



録画映像



熊木議員

生理用品は既に小・中学校での女子トイレへの設置は進められています。が、役場庁舎をはじめ、公共施設の女子トイレにおいても設置が必要と思うが町長の考えは。

町長

女性が抱える身体的・精神的負担を軽減し、公共施設において安心して過ごせる環境を整えるため、公共施設への設置を順次進めていきます。

議員

すみやかに実施されることは喜ばしい。



Q ふるさと物産館ビュウローの機能充実を

A 観光協会との連携を図ります



録画映像



さとうたえこ 議員

佐藤議員

ふるさと物産館ビュウローは、平成12年に建設され、現在は、はれつぱの開業により町外から多くの方が訪れており、今後ビュウローが交流拠点として果たす役割は重要であり、これまで以上の誘導策が必要と考えます。

現在は、来館された方が十分に満足できる状況とは言いがたく、ビュウローの機能充実を図るためには、民間ノウハウを活かした施設の一体的な

管理運営を行う指定管理者制度の導入が必要と思うが町長の考えは。

町長

今後においては、まずは観光協会における特産品をはじめとした、品揃えと飲食メニューの充実により、来館者へのサービスの向上を図りたいと考えていることから、現時点で指定管理者制度導入の考えはありません。

議員

今後の観光協会の活動に期待しています。



Q まちの顔となる中央通り沿いへの誘導は

A 商工会とにぎわいづくりに向けた協議を進めます



にしまたひろし 西股裕司 議員



録画映像

西股議員

本町の都市計画マスタープランでは、中央通り沿いをまちの中心軸とし、ふるさと物産館ビュローの利活用を検討し、利便性と中心性の向上を図るとされているが、次の2点について町長の考えは。

①空き店舗活用支援事業で出店した店舗等、中心軸への交流人口の誘導効果は。
②市街地中心部に多様な人々が集い交流できる空間の形成などの施策は。

議員

にぎわいのあるまちづくりを期待します。

町長

①事業を活用して、これまで17事業者が出店するなど飲食店や小売店が増えています。中央通りの店舗には、土日を中心に町内外からの利用が増え始め、交流人口の中心軸への誘導効果は出てきていると感じています。
②はれっぱなどへの来町者をはじめ、多様な人々を中心市街地へ呼び込むには、人の流れをつくることが重要です。

そのためには、商工会とにぎわいづくりに向けた協議を進め、歩行者休憩スペースの確保など、各事業者や関係団体などと連携し取り組みます。

予算審査特別委員会

第1回議会定例会で付託され、3月11日から13日までの間、令和8年度一般会計他6会計予算及び関連議案が審議され、賛成全員により「可決すべきもの」と決定し、本会議で報告しました。委員会での質疑は全92問でその一部を抜粋して掲載しています。

総務費

【広報・広聴活動事業】

●委員 町内会等から広報の配布が困難との声も出ているが、将来的な検討は。

○総務課 民間委託によるポスティング、他世代やボランティアによる委託など、他事例を調査し検討します。

【金婚記念写真贈呈事業】

●委員 贈呈する写真はどのようなものか、周知方法は。

○総務課 A4判写真盾に入れて贈呈する予定です。広報やSNSで周知し、カフェサロン、老人クラブでチラシを配布します。

【財産管理費】

●委員 東町コミュニケーションセンター用備品の内容は。

○総務課 備付けストーリー7台を更新する予定です。

【生活路線等交通対策事業】

●委員 生活交通確保対策負担金が減額されている理由は。

○まちづくり課 高速くりやま号の運賃収入の増加と運行の効率化により赤字補てんの負担金が減少しています。

【企画振興経費】

●委員 住居表示板を貼っていない新築住宅や劣化している住居表示板の更新などの考えは。

○まちづくり課 広報等で住居表示板の掲示や貼替えも対応できることを周知していきます。

【子ども室内遊戯施設管理経費】

●委員 子ども室内遊戯施設の利用料金見直しの考えは。

○まちづくり課 令和8年度に3年間の利用実績を分析し、利用料金について指定管理者と協議します。

【子ども室内遊戯施設管理経費】

●委員 はれつぱの町内利用者を増やす考えは。
○まちづくり課 利用されるきっかけづくりの取組を検討します。

【交通安全対策推進事業】

●委員 キャンプ場のオープンによる、なんぼろ温泉周辺の交通安全対策は。
○住民課 来場者の増加が予想されるため、温泉周辺の巡回パトロール、パトライト作戦の実施や交通安全旗の設置等の取組を進めます。

【防災対策事業】

●委員 幼児用簡易ベッドを備蓄品に入れる考えは。
○総務課 幼児がいる世帯は要支援者となり、あいくるが避難場所となるため、施設内の簡易的なベッドなどでの対応も含めて検討します。

【防犯対策推進事業】

●委員 夜間の道路が暗いという声が聞かれるが、防犯灯の点検が必要では。
○住民課 防犯灯は、行政区、町内会で維持管理しており、防犯上必要な所がある場合は、行政区長会議で取りまとめ、次年度に設置できるよう進めています。

民生費

【高齢在宅支援事業】

●委員 マゴコロボタンの設置は、75歳以上の独居家庭が対象となっているが、日中1人になる高齢者への拡充の考えと、令和8年度の目標数値は。
○保健福祉課 マゴコロボタンは、朝の安否確認ができない方を優先としていたため、家族がいる方へ対象拡充する考えはありません。現在43台設置されており、令和8年度は70台が目標です。



○保健福祉課

マゴコロボタンは、朝の安否確認ができない方を優先としていたため、家族がいる方へ対象拡充する考えはありません。現在43台設置されており、令和8年度は70台が目標です。

【病児・病後児保育事業】

●委員 人件費240万円の増加要因と体制は。
○保健福祉課 事業が入ったときにスポット的に入っていた人件費相当分として増額しており、令和8年度から2名体制で実施します。

衛生費

【母子保健事業】

●委員 出産タフシー利用助成の令和7年度実績と8年度の見込み、定期受診時の利用拡大の考えは。
○保健福祉課 令和7年度実績は1件で、8年度の見込みは現時点で60件の妊娠届出がある状況です。定期受診時の利用への拡大は、現時点では考えていません。

【成人保険事業】

●委員 高齢者の健康相談、予防接種で地域に向く巡回健康相談に取り組む考えは。
○保健福祉課 健康相談は地域に向いて実施しています。生活習慣病や心疾患、血管疾患のリスクが高い方には必ず訪問して説明しています。

【ごみ処理対策事業】

●委員 令和8年度のごみボックスの設置箇所は。
○住民課 東町町内会から4か所の設置要望があり、6月下旬に使用開始予定です。

【ごみ処理対策事業】

●委員 「おむつ」や「汚れがついた資源化できないプラスチック類」を「燃えるゴミ」として分別区分するため、長沼町、由仁町と今後、収集を検討する考えは。
○住民課 ごみの分別種別の見直しは、収集体制を含め、公衆衛生組合の中で、構成町及び関係機関と協議を進めていきます。

農林水産業費

【食育活動推進事業】

●委員 子育て支援米の対象者を高校生まで拡充できないか。
○産業振興課 食育推進計画は国の計画に沿った支援策の一環として0歳から中学生までの子どもに10キロ支給しています。

【食育活動推進事業】

●委員 子育て支援米を水稻作付者には商品券で支給する考えは。
○産業振興課 食育や地産地消という目的を理解いただきたいと思っています。

【ふれあい館管理経費】

●委員 夕張太ふれあい館で簡単な申請などができるようにする考えは。
○総務課 ふれあい館へ職員の手続きは行っていないので、対応可能か検討したいと考えます。

【林業振興経費】

●委員 15線沿いの防風林の倒木の対応は。

○産業振興課 北海道の治山事業において倒木処理と補植対応をしています。



商工費

【商工振興経費】

●委員 小規模事業者の振興に関する条例の制定の状況は。

○産業振興課 第7期総合計画の中で条例の制定を盛り込むことで進めています。

【南幌温泉経費】

●委員 無料入浴券でサウナ専用施設が利用可能となるのか。

○産業振興課 4月1日から無料券に250円を加算して利用可能になります。



土木費

【公園施設管理事業】

●委員 三重湖公園キャンプ場の奥に簡易トイレの設置はできないか。

○都市整備課 指定管理者の維持管理が困難なため設置していませんが、今後も協議していきま

【町営住宅管理事業】

●委員 町営住宅浴槽設置事業で現時点での設置数と今後の計画は。

○都市整備課 栄町団地は72戸中15戸整備し、令

和8年度は3戸改修予定で、将来的には全戸に設置したいと考えています。

教育費

【高等学校等通学費補助事業】

●委員 現行のバス利用で通学可能な学校の範囲を周知はできないのか。

○生涯学習課 現在、情報提供は行っていないが、中学校の進路指導の中で情報共有できればと考えています。

【小学校改修事業】

●委員 暖房便座をつけることはできないか。

○生涯学習課 今後必要性について、小学校と協議します。

【読書活動推進事業】

●委員 ばらう図書館の利用を広げる取組の検討は。

○生涯学習課 ゆっくり過ごせる環境を徐々に整備していますが、今後も

利用者の声を積極的に聞いていきます。

病院事業

●委員 医師4人体制になり、予約制について今年度検討するの

○町立病院 メリット、デメリットを踏まえて、調査・検討を進めます。

●委員 町立病院の将来的な改修等、方向性についての検討は。

○町立病院 LED化と空調設備の改修は実施しますが、令和7年度の決算が出た時点で方向性を示したいと考えています。

歳入

●委員 町税全体で10%ほど計上額が増加しているが、どのように見込んでの計上になったのか。

○税務課 個人住民税は令和7年度の所得をベースに積算し所得が増えていくこと、固定資産税は新築家屋が増えているこ

とから増額を見込んでいます。

●委員 普通交付税が前年度予算より3億円程度増加しているがその要因は。

○総務課 令和7年度の予算と比較し2億8千万円増額されており、令和8年度も国の地方財政計画の伸び率や、児童手当、保育所給付費の増加等により普通交付税が増額となる見込みです。



議会報告懇談会を開催

2月23日(月祝)午前10時から夕張太ふれあい館で、午後2時から保健福祉総

合センターあいくるの2会場で議会報告懇談会を開催しました。

議会から各委員会の活動報告を行った後、参加者の皆さんと懇談し、幅広いたくさんの質問や意見交換が行われました。主なご意見・ご要望の中から、予算審査特別委員会等の質問に反映しました。

なお、インターネットにより、いただいた8件のご意見は、各常任委員会で検討中です。

夕張太ふれあい館 参加者8名

【議会活動の意見交換】

Q 本会議をリアルタイムで見ることと議員の指摘やそれに対する答弁もわかるのでインターネット公開を早急に進めてほしい。

A 検討を進めています。

Q 全員協議会のあり方や公開の現状を教えてください。

A 協議事項が、政策の意思形成過程である場合は公開していません。町から事業の内容等の説明を受け協議し、本会議で議決しています。

Q 議員報酬はどのように考えているのか。

A 本町議会として、議員定数や議員報酬の検討を進めています。

【町に対する意見等】

① 公共施設にあるAEDを閉館後も使用できるように検討してほしい。

② なぜ南幌温泉横のキャンプ場に着手したのか。

③ 夕張太西団地のサウディング調査は、何年以内に結果がでるのか。

④ 町への申請書類などを、ふれあい館に提出することで、役場を行き来する連絡便を通じて各公共施設へ提出する方法を検討してほしい。

⑤ 町広報の配布が厳しいので、町で配布してほしい。

⑥ 温泉横キャンプ場は、何年で採算が取れるのか。



保健福祉総合センターあいくる 参加者 10 名 【町に対する意見等】

- ① 温泉周辺の親水公園は、池の散策路も古くなっている。遊ぶ場所がない。池をきれいにすればカヌーなど遊びもできるのでは。
- ② 防災備品は、家庭での準備も大事だと考える。簡易トイレを個人で備蓄するために、町の補助制度を創設してはどうか。
- ③ 水害対策の見直しや準備をしてほしい。
- ④ あいるーとの料金を往復 500 円にしたらどうか。
- ⑤ 高校生の通学の便も考えると、あいるーとを北広島につなげるなど検討してほしい。
- ⑥ 表札がかかっている家があり、住居表示板を更新することはできないか。
- ⑦ 生活応援チケットは、町内の買い物に利用しづらい。商店街の魅力を話し合っ、利用者の意見も聞いて取り組むべきでは。
- ⑧ 町立病院の診療科目を増やしてほしい。
- ⑨ 三重湖キャンプ場の奥にトイレが無いので整備してほしい。
- ⑩ 南幌町産のお米を安く買えるようにしてほしい。
- ⑪ 東町の横断歩道は、停止線がないので押しボタン式の信号があれば安心する。



～所 感～

懇談会でのご意見や要望等は、予算特別委員会において議員から町に質問し、回答を求めました。今後も議会活動に反映していきたいと思ひます。（細川）

全国町村議会議長会 「町村議会特別表彰」を受賞しました

北海道町村議会議長会からの推薦により、特に顕著なる実績があると認められ特別表彰候補として全国で2議会が推薦され、表彰審査会の審査の上、令和8年2月6日に全国町村議長会定期総会において表彰されました。本町議会の主な取組は次のとおりです。



- ①議会マニフェストの制定～令和9年4月までに議会として取り組むべき重点項目を公表しています。
- ②議員としゃべり場の開催～より議員を身近にしてみらうために年5回開催しています。
- ③小学生議場見学会の実施～主権者教育の一環として6年生を対象に実施しています。
- ④議会ハラスメント防止条例の制定～ハラスメントを防止・根絶するために制定しました。

今後も町民福祉の向上、開かれた議会を目指して更なる議会改革を推進し、議員が一丸となって取り組んで行きます。

委員会所管事務調査の活動状況報告

総務常任委員会

開催日 1月22日、2月13日、3月24日

- 予算・決算審査特別会に係る質疑内容等の検証
- 南幌町議会マニフェスト進捗状況
- 令和8年度所管事務調査年間スケジュールの協議
- 予算・決算審査特別委員会に係る質疑内容等の確認結果
- 議会報告懇談会等町民意見の協議
- 道内政務調査候補地の協議
- 令和8年度小学生議場見学会の協議
- 小学校現地調査（現地で担当者が説明）

議会運営委員会

開催日 1月20日、2月19日
3月2日、3月24日

- 議会評価シートの確認
- 南幌町議会マニフェスト進捗状況
- 令和8年度所管事務調査年間スケジュールの協議
- 令和8年度議員としゃべり場の協議
- 南幌町議会傍聴規則等の一部改正
- 議会報告懇談会等町民意見の協議
- 南幌町議会基本条例の検証
- 議会関係例規等の検証

産業経済常任委員会

開催日 1月20日、2月3日、3月16日

- 予算・決算審査特別会に係る質疑内容等の検証
- 南幌町議会マニフェスト進捗状況
- 令和8年度所管事務調査年間スケジュールの協議
- 予算・決算審査特別委員会に係る質疑内容等の確認結果
- 移住施策及び移住体験住宅利用状況
- 道内政務調査候補地の協議
- 議会報告懇談会等町民意見の協議

まちづくり特別委員会

開催日 2月19日、4月14日

- 各常任委員会等の報告事項
- 議会・各委員会等の年間活動スケジュールの協議
- 議会マニフェスト進捗状況の中間検証の協議
- 議会町民アンケートの総括
- 道内政務調査の日程と候補地の選定
- 議員定数・議員報酬の検討
- 議会報告懇談会等町民意見の協議
- 議会ペーパーレス会議導入に向けた課題の検討
- 議員のすすめ～南幌町議会次世代育成研修～の協議

議会広報特別委員会

開催日 2月3日、2月10日、4月6日

- 南幌町議会マニフェスト進捗状況
- 令和8年度所管事務調査年間スケジュールの協議
- 議会報告懇談会等町民意見の協議
- 20歳のアンケート調査の結果
- 議会ホームページの検証
- 議会報告懇談会資料（案）の協議
- 議会アンケート調査の総括
- インターネットによる意見の協議

町ホームページ「議会委員会関係会議結果（概要）」に詳細を掲載しています。



こちらのQRコードから
ご覧になれます。



議員としゃべり場を開催しました

場所：ふるさと物産館ビューロー

2月18日（水）午前10時～午後0時

担当：佐藤議員、加藤議員、側瀬議長

- ・地域とのつながりがなく心配
- ・新築住宅に住居表示板の掲示を
- ・災害時の安否確認のために目印の表示は など

4月15日（水）午後6時～午後8時

担当：佐藤議員、細川議員、側瀬議長

- ・軽度難聴児補聴器購入費助成制度を



令和7年度の「議員としゃべり場」は6月、8月、10月、12月、2月の計5回開催し、延べ20名のご参加をいただきました。

貴重なご意見は今後の議会活動の参考といたします。

令和8年度「議員としゃべり場」スケジュール

令和6年度から開催している「議員としゃべり場」は、令和8年度もふるさと物産館ビューローにて引き続き開催します。

開催日、担当議員、時間は次のとおりです。たくさんのご参加をお待ちしております。

※都合により担当議員が変更となる場合がありますのでご了承ください。

開催日	担当議員	時間
6月17日（水）	湯本議員・家塚議員	午後6時から午後8時
8月19日（水）	石川議員・高橋議員	午後6時から午後8時
10月21日（水）	星議員・熊木議員	午後1時から午後3時
12月16日（水）	佐藤議員・加藤議員	午後1時から午後3時

第3回評価提言者会議

2月12日に本年度第3回目となる評価提言者会議を開催しました。

令和7年度活動評価をもとに、全議員と評価提言者との意見交換を行いました。主な意見を抜粋して掲載します。

- ・議会だよりは見てもらえる誌面づくりを
- ・デジタル化の推進とあるが紙と併用していくべきと思う
- ・議会の活性化も大事だが、町民福祉の向上、議員のなり手不足等、政策課題に取り組んでほしい など



議員のすすめ～南幌町議会次世代育成研修～の開催

現在、全国的に無投票・定数割れが増加するなど、町村議会議員のなり手不足がより深刻化した課題となっています。

本町議会は、令和9年4月をもって任期満了となるため、新たな町議会議員候補者を育成することや、将来に向けて意欲ある議員のなり手を育成することを目的に、現役町議会議員が講師を務め研修会を開催します。

研修会は全3回を予定していますので、ぜひご参加ください。

開催日 ①5月30日(土)、②8月29日(土)、③11月28日(土)

開催時間 いずれも午後3時から(1時間30分程度)

場 所 役場3階 各種委員会室

対 象 18歳以上の南幌町にお住まいの方で本町議会議員を目指している方、または関心のある方(個人や団体・グループに所属されている方)

内 容 議会議員の活動、役割、選挙の立候補など町議会議員になるために必要な研修をします。
ご都合に合わせて1回だけの参加も可能です。

① 5月30日(土) 議会の概要、議会基本条例、議員活動

② 8月29日(土) 議員活動体験談、活動実績

③ 11月28日(土) 本町議会議員立候補の準備

申込方法 右記QRコードから必要事項をご入力いただくか、お電話で議会事務局までお申込みください。

申込期日 第1回 5月20日(水)
第2回 8月19日(水)
第3回 11月18日(水)

問い合わせ先 議会事務局 (☎ 398 - 7250)



なんぼろ議会だより

令和8年5月1日 第174号

〒069-0292

空知郡南幌町栄町3丁目2番1号

TEL 011-398-7250

発行/南幌町議会

編集/議会広報特別委員会

委員長 細川美喜男

副委員長 佐藤妙子

委員 湯本要・星真希
高橋修平・家塚雅人

印刷/山東印刷(株)

◆ ◆ ◆ 編集後記 ◆ ◆ ◆
南幌の田んぼには青々とした稲が植え付けられようとしています。今年は手の届く価格でおいしいお米を食卓にと願っていることでしょうか。昨年は米の異常な値上がりが家計を直撃しました。あと数ヶ月で新米が流通し、新米、古米が入り乱れて価格はどうなるのか？
今、世界は紛争が広がり、原油価格の高騰等は、生産価格を押し上げて、消費者はますます米離れが進む環境が作り出されています。
今こそ政治の力で生産者への再生産価格を保証し、消費者には安心して買うことのできる価格保証制度が必要ではないかと思えます。
議会では、議員のなり手不足の解消にむけ「町議会次世代育成研修」を開催します。若い世代をはじめ、多くの方のご参加をお待ちしています。(湯本)